

Big today

vol. 377 2026. 5

今月号のトップ面は、常務取締役 元田工場長より記事を頂きました。

ここ数年における国際情勢の混迷は、政治・企業・個人にとって大きな不確定要因となっており、さまざまな対応が求められています。第2次ドナルド・トランプ政権による高関税政策、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ侵攻など、長期化する紛争に加え、今年に入り発生したイスラエル・アメリカ両国によるホルムズ海峡封鎖の動きなど、これらがもたらす世界経済への影響は計り知れません。中東情勢の先行きが不透明な状況下、すでにさまざまな業種の生産活動に影響が及んでいます。「ナフサ不足」の影響については、医療関連、住宅設備、建設資材などで問題が取り上げられています。

当社においては、現時点で調達面の問題は顕在化していないものの、塗料・シンナー、梱包材などにおいて、少なからず影響を考慮した対応が求められることが想定されます。今後の状況を見極め、お客様との情報共有を図りながら適切に対応してまいります。

2026年度は、国際情勢や地政学リスクに起因する制裁や経済の分断が不確定性を一層高め、幅広い産業に大きな影響を及ぼすと考えられます。建設機械業界においては、グローバル展開の進展により地域ごとの競争激化が見られており、当社としてもグローバル供給における競争力を改めて強く意識し、BCP(Business Continuity Planning: 事業継続計画)への対応を進めていきます。

この3月に中国を訪問してきました。2026年の成長目標は4.5%~5%と前年度から引き下げられてはおりますが、現地でコマツ様関係者の皆様、ならびに進出企業の皆様から伺い、実際に目にした光景は、今後の中国ビジネスの在り方を改めて考えさせられるものでした。

特に印象的であったのは、中国メーカーの台頭と旺盛な投資です。当社中国工場(DMS)の移転先である小松工業園の隣接地には、長城重工有限公司(EV鉱山ダンプ等)、山東華翊重工集团有限公司(ミニ建機)、さらに少し離れた場所には、鸞起(山東)智能裝備集团有限公司(ミニ建機)と、複数の工場がすでに建設・稼働していました。

また、山東省のミニ建機メーカーは、小規模事業者を含めると把握しきれないほど存在しているとのことでした。

中国メーカーの強みとして挙げられるのは、製品開発から量産、市場投入までのスピードの速さです。「まず市場投入を行い、市場で得られた情報をもとに改善内容を図面へ反映する」という手法により、短期間での開発が可能となっているとのことでした。

このように、スピードとコスト競争が激化する中、現地での開発力を高め、地域ニーズに適合した製品を供給していくことが、今後ますます重要になります。当社が製造するキャブにおいても、現地ニーズに応え、競争力を確保できる体制の強化が必要と考えています。フロントローディングからの開発参画やモックアップ製作などについても、当社から提案を行いました。

その他、最先端技術の現場も確認することができました。

山東省済寧市では「無人貨物車」がすでに市場導入されており、

- ・指定場所に到着すると受取人へ通知
 - ・受取人は指定された暗証番号で荷台を開けて受け取り
- といった仕組みが実用化されています。



(※写真はホームページより)

業績の見通しについては、先行き不透明な状況ではあるものの、主要製品の年間受注数は対前年度比10%増を見込んでいます。売上高については、2024年度以降3年連続で増収となる見通しです。

今年度は、量産が開始される新規機種に伴う価格改定および新規受注品目の追加により、売上増加を見込んでいます。

昨年度は、大京品質保証体制改善活動を年間を通じて実施し、その定着化に努めてきました。整備された「特別品質管理規定」および「生産性検討実施規定」に基づき、「開発・試作段階からの品質の作り込み」と「量産立上げ時の品質確認」を実行する仕組みは構築されましたが、依然として改善の余地が残っていると認識しています。

今後は、仕組み・ルールのアセスメントを行い、より実効性の高い活動へと進化させる必要があります。今年度も主力製品のモデルチェンジが計画されており、本活動を確実に遂行し、その有効性を示していきましょう。

また、量産製品についても「量産品質維持管理規定」に基づき、各活動計画へ落とし込み、品質確保に努めてください。

2026年度 社長方針

1. 新工場への確実な移行
2. 安全・環境・コンプライアンスの遵守徹底
3. 品質不具合の撲滅
4. 生産性・競争力の向上
5. 海外工場再編の推進
6. 人材育成とスキルアップ

今年度のキーワード

- ① 品質保証体制構築活動の継続と習熟・定着
- ② 新工場に向けたSLQDCの飛躍的向上と効果最大化
- ③ 「強い大京」の実現

これらを強く意識し、生産活動に取り組んでください。

今年は法人設立50周年という節目の年であり、新工場移転・稼働を控えた重要な一年でもあります。これまでの積み重ねと新たな挑戦により、この先10年を見据えた「見せる・魅せる工場づくり」と「丁寧な仕事」を実践し、お客様からのさらなる信頼獲得につなげていきましょう。

最後に、「安全」は最優先事項です。残念ながら今期に入り、すでに災害が1件発生しています。

不安全行動・不安全状態を排除し、危険予知活動を徹底することで、

・職場に潜む危険の発見

・危険箇所の共有

を確実に行いましょう。

ルールを守り、安全で安心して働ける職場づくりを全員で推進していきましょう。



Over the Border

～私たちは境界を超えていきます～

工場長 元田 昌紀

第10回改善事例発表会&改善提案表彰式

4月29日、第10回改善事例発表会&改善提案表彰式が開催されました。各部門から21の事例が紹介されました。みなさん、発表お疲れ様でした！



～2025年度 改善提案表彰～

部門表彰～生産部門<1人当たり年間提出件数>

- 1位 品質保証部 検査課
- 2位 生産部 板金課
- 3位 生産部 組立課

部門表彰～管理部門<1人当たり年間提出件数>

- 1位 生産部 改善担当
- 2位 品質保証部 品質保証課
- 3位 業務部 企画課
総務部

個人表彰～<提出・改善済件数>

- 1位 品質保証部 検査課 宮崎 英樹
- 2位 業務部 生産管理課 東 尚義
- 3位 品質保証部 検査課 石橋 羽衣子

個人表彰～<改善済効果金額>

- 1位 品質保証部 検査課 宮崎 英樹
- 2位 生産部 生産技術課 道端 和也
- 3位 生産部 生産技術課 土橋 功一



Bigtoday Global NEWS!

DMS
大京機械(山東)有限公司版

皆さん、日々の生産活動、お疲れ様です。

5月に入り、過ごしやすい日が続いておりますが、気温の変化も大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。無理をせず、体調管理には十分にお気を付けください。
また、新年度の動きが本格化し、新しい体制やメンバーが加わる中で、忙しさが増す時期でもあります。作業手順の再確認や声掛けの徹底などにより、災害や不良の未然防止につなげてまいりましょう。

DMSでは、年末に予定されている新工場への移転に向けた準備も、少しずつ形になってきております。今月には工場建設が完了する予定となっており、塗装設備につきましても据付工事が開始されております。塗装設備は、今後の生産体制の中核を担う重要なプロジェクトであり、品質・生産性のさらなる向上に向けた大きな一歩となります。そのため、現場にはこれまで以上に安全意識と連携が求められます。工事関係者とも日々のKY活動や声掛けを徹底し、「ゼロ災害」の達成を目指してまいります。新工場の稼働に向けた準備は着実に進んでいます。

一人ひとりが当事者意識を持ち、今できることを確実に積み重ねていくことで、スムーズな立ち上げを実現していきたいと考えています。引き続き、安全第一で取り組んでまいります。

大京機械(山東)有限公司 村井 一生



DMS新工場塗装設備工事進捗状況



電着槽運搬の様子

新工場入口前石垣工事 進捗報告

新工場入口前のメインとなる、石垣工事の進捗をお知らせします。

2026年4月11日時点の状況です。





〒923-8581
 住所:石川県小松市串町工業団地1-1
 TEL:(0761)44-8883
 E-mail daikyo@bigtoday.co.jp
 Web https://www.bigtoday.co.jp

5月カレンダー						
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

6月カレンダー						
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				



新入社員教育風景



2026年度新入社員の教育風景をご紹介します！
 初めての作業で戸惑う場面もありましたが、一生懸命実習する姿が見られました。
 昨年度に引き続き、研修の一環としてモノづくりワークショップを行いました。
 4班に分かれての段ボール製ブルドーザ、油圧ショベルの製作を通して、
 同期との連帯感を高め、ものづくりの一連の流れを体験しました。

ものづくり教育



↑ ミニPC操作体験



ダンボール ワークショップ

